

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和4年度

市町村名	深谷市					
提案事業名	大河ドラマ放映を契機とした渋沢栄一記念館魅力向上プロジェクト					
事業期間	令和2年度 ~ 令和2年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 渋沢栄一記念館来場者数					
	(成果検証の具体的な方法) 渋沢栄一記念館の来場者数を計測する。					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	A
	従前値 (令和元年3月 時点)	16,036人	目標値 (令和4年3月 時点)	117,661人	実績値 (令和4年3月 時点)	243,127人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項		行政評価の結果として、市ホームページにて公表する 予定。				

【事業効果の整理・原因分析】

令和2年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 渋沢栄一翁顕彰事業	○	本事業を実施することにより、渋沢栄一記念館の魅力を向上させることができ、従前より集客増に繋げることができた。その結果として「渋沢栄一記念館来場者数」の目標値を大きく上回る成果を導き出すことができた。
②	○ △ ×	
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	渋沢栄一記念館の魅力向上の取組を通じて、これまで多目的室として使用していたエリアを栄一関連の映像などを楽しめる空間に整備したことにより資料室や渋沢栄一アンドロイドとともに館内を回遊する上での重要な空間となり、より多くの観光客を受け入れることが可能となった。これにより、目標値を大きく上回る実績につなげることが可能となった。
実施事業について 成果が不十分である点	
成果検証を踏まえた 今後の改善策	今後も栄一関連の映像放映の他に、各種パネル展示などを通じて、より多くの観光客に栄一の魅力を体感してもらうことができる空間としていきたい。